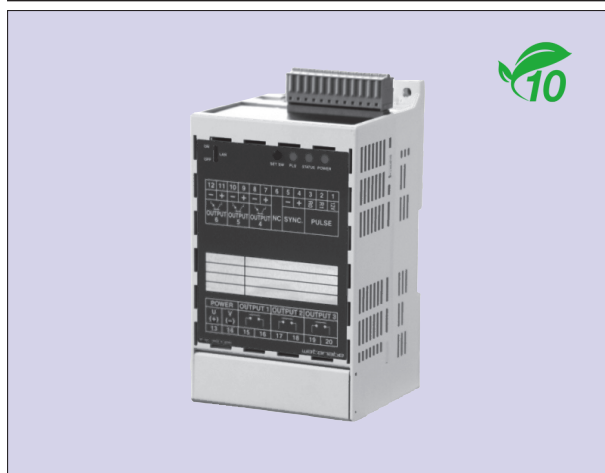


Web対応デマンドコントローラ

WTM-DMD6C



本器は電子式電力需給用複合計器などから出力されるパルス信号を計測し、デマンド状態の予測と、その予測状況から警報・制御信号を出力する、Web対応デマンドコントローラです。LANネットワーク上のパソコンやスマートフォンから、本器の設定やデマンドグラフを確認することが可能です。(ブラウザ画面にて)

特 長

- パルス検出器の50,000p/kWhを直接入力でき、検出器へDC12Vの供給が可能
- デマンド状況に応じて制御信号(3点)と警報信号(3点)を出力
- デマンドの警報状態を指定アドレスにメール送信
- パソコンやスマートフォンから設定やデマンドグラフのモニタリングが可能
- ネジ脱落防止機能付きの端子を採用
- デマンド電力の履歴をCSV出力
- リレー出力の省エネ制御率を設定し、間欠運転が可能
- 自動時刻合わせSNTPプロトコルを実装
- Android、iPhoneのWebブラウザに対応

用 途

- デマンド監視制御システムの構築
- 電力需要家の契約電力削減対策
- 空調機等の自動省エネ運転

型 式

WTM-DMD6C-00 A 00

シリーズ	タイプ	機能	アナログ入力	電源	検査成績書	付番	内 容
WTM							Web対応エネルギー監視モジュール
	DMD6						デマンドコントローラ
		C					※デマンド監視グラフ、CSV出力、間欠制御、SNTP時刻補正
			00				なし
				A			AC85～242V(50/60Hz)
					0		なし
					1		付き
						00	標準

※デマンド監視制御または間欠制御のどちらかを選択して動作します。

仕 様

パルスピックアップ入力仕様

入 力 信 号	パルスピックアップセンサと接続
入 力 点 数	1点
センサ電源	DC12V±10% ①～③端子間
入力プルアップ電圧	約DC12V(内部プルアップ)
入力パルスON時間	10ms以上
入力パルスOFF時間	10ms以上
パルス入力可能周波数	50Hz以下
機 能	パルス積算

時限パルス入力仕様

入 力 信 号	無電圧接点またはトランジスタ
入 力 点 数	1点
入力プルアップ電圧	約DC12V(内部プルアップ)
入力パルスON時間	10ms以上
入力パルスOFF時間	10ms以上
パルス入力可能周波数	50Hz以下
機 能	時限同期(パルス受信時、本体時計を00分または30分の近い方に補正する)

仕 様

警報出力仕様

出力信号	オープンコレクタ信号
出力点数	3点
出力定格	DC30V 50mA
出力飽和電圧	1.2V以下
応答速度	5ms
絶縁	フォトカプラ絶縁
機能	警報出力(注意/遮断/超過)

制御出力仕様

出力信号	無電圧リレー接点
出力点数	3点
定格制御容量	AC250V/DC30V 1A
最小適応負荷	5V 10mA
耐電圧	開放接点間 AC750V 1分間
機械的寿命	500万回以上
電氣的寿命	20万回以上
応答速度	15ms
機能	遮断制御または閥欠制御出力

基本仕様

入力信号	パルスピックセンサ信号×1点 時限パルス信号×1点
出力信号	警報出力(オープンコレクタ出力)×3点 制御出力(リレー出力)×3点
停電時保存データ	不揮発メモリにて停電時保持 ・設定値 ・デマンドログ 60日分 ・デマンド警報イベントログ 300 件 ・パルスカウント値 ・最大デマンド情報
電源電圧	AC85 ～ 242V
消費電力	約9VA(AC100V)、約11VA(AC200V)
アイソレーション	接地端子－電源端子－出力端子(警報・制御)－入力 端子－通信(LAN)間相互
絶縁抵抗	DC500V(100MΩ)
耐電圧	各端子間 AC2000V 1分間 ただし、入力端子－通信端子間 AC1000V 1分間 入力端子－出力端子(警報・制御)間 AC1000V 1分間
使用温湿度範囲	－5 ～ +55℃ 10% ～ 90%RH以下(非結露・非氷結)
保存温湿度範囲	－20 ～ +60℃ 90%RH以下(非結露・非氷結)
ウォームアップタイム	電源投入後 30分
外形寸法	75(W)×123(H)×66(D)mm
質量	約350 g
カレンダータイマ	リチウム電池によるバックアップ(電池寿命10年) ※お客先での電池交換はできません。 精度：60秒以内/月(25℃にて)
ケース材質・色	自己消火性ABS樹脂・アイボリー 難燃グレード：UL94V-0
ネジ材質	電源：鉄にニッケルめっき FG端子(ネジ)：鉄にニッケルめっき FG端子(ナット)：黄銅にニッケルめっき
環境対応	RoHS指令対応
取付方法	DINレール取付、壁面取付、マグネット取付(別売品)

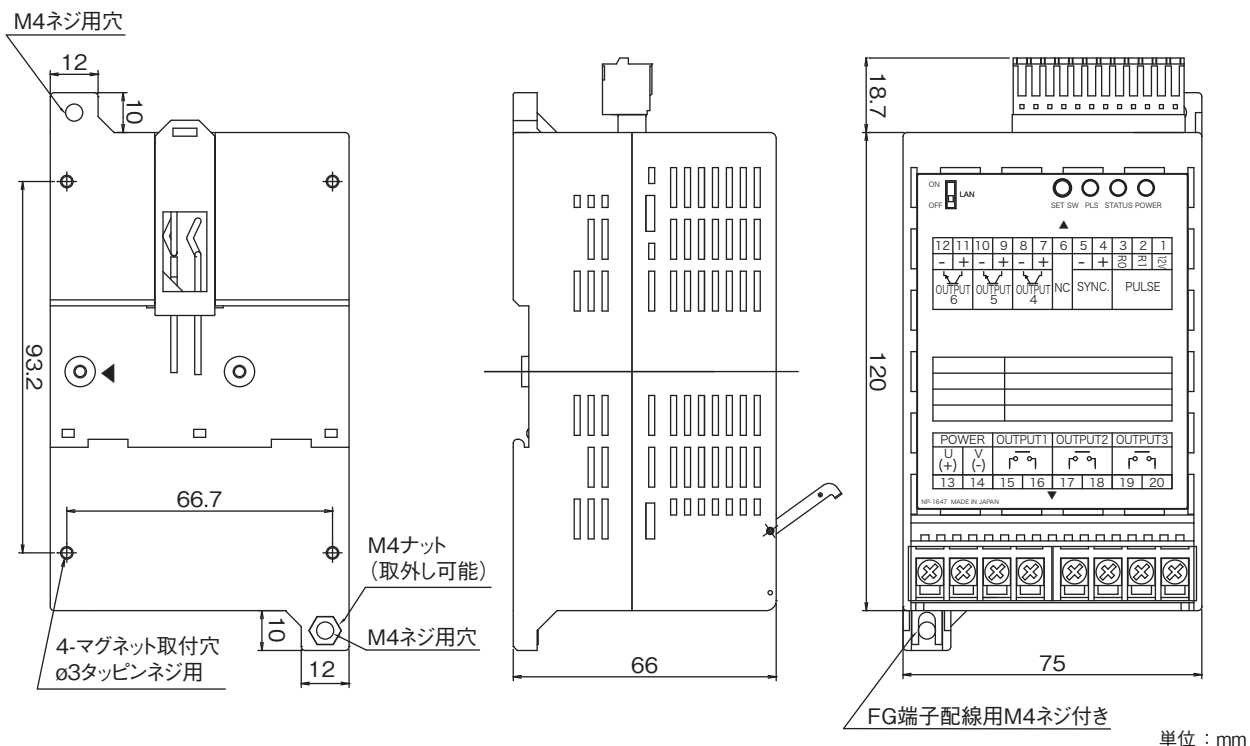
結線

電源	M3.5脱落防止ネジ端子台
通信(LAN)	RJ-45
制御出力	M3.5脱落防止ネジ端子台
警報出力、パルス入力	脱着式端子台 3.5mmピッチ 12P リード式スプリング接続式 線径：0.14 ～ 1.5mm ² (AWG26 ～ 16) 推奨棒端子：フェニックスコンタクト(株)社製 AI0.34-8TQ(AWG22用) AI0.5-8WH(AWG20用) 撚り線の場合、絶縁カバー付き棒端子 (DIN46228-4適合品)を推奨
端子ネジ締めトルク	M3.5：0.8 ～ 1.0N・m(電源、制御出力用端子台) M4：0.9 ～ 1.1N・m(壁面取付、FG端子) M3：0.6 ～ 0.7N・m(マグネットの本体装着)

通信仕様(LAN)

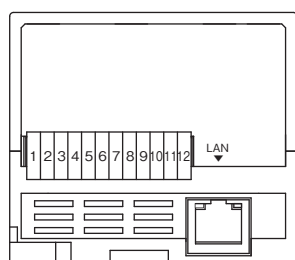
規格	IEEE802.3
伝送速度	10Mbps(10BASE-T)/100Mbps(100BASE-TX)
出荷時設定	IPアドレス：192.168.1.10 サブネットマスク：255.255.255.0 デフォルトゲートウェイ：0.0.0.0 NTP IPアドレス：0.0.0.0
対応ブラウザ	Microsoft Edge(Internet Explorerモード) スマートフォン Android：標準ブラウザ2.3.3 iOS 5.0：Safari5.1

外形図

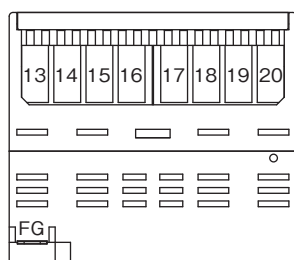


端子配列

<上面>



<下面>



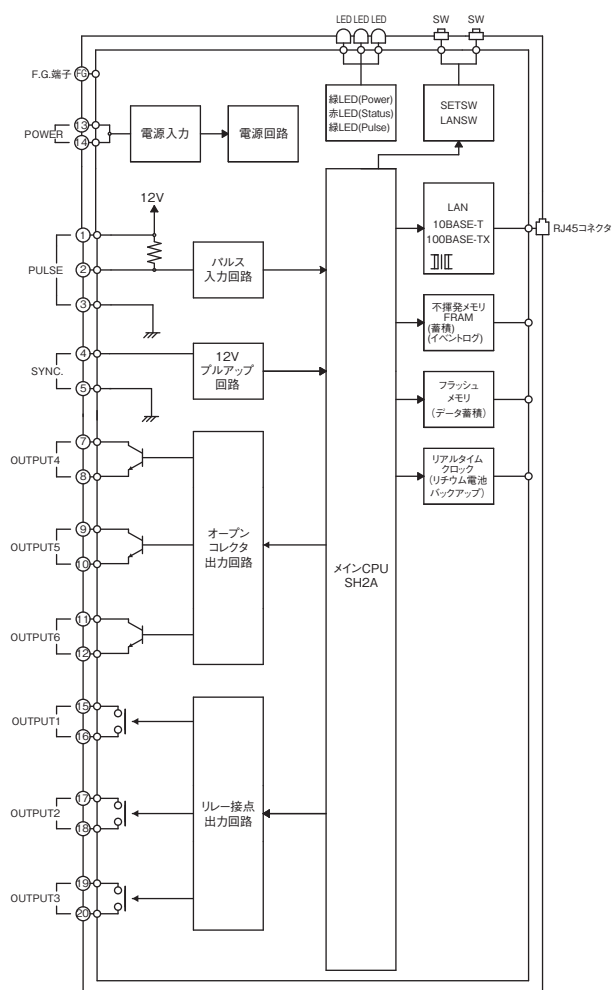
<上面>

記号	内容
1	+12V
2	PULSE
3	RI
4	R0
5	SYNC.
6	NC
7	OUTPUT4
8	OUTPUT5
9	OUTPUT6
10	+
11	-
12	-

<下面>

記号	内容
13	POWER
14	U
15	V
16	OUTPUT1
17	OUTPUT2
18	OUTPUT3
19	+
20	-
F.G.	F.G.端子

回路ブロック図



デマンド予測演算

Web対応デマンドコントローラは、計測値に演算を行い、デマンド予測や制御を行います。
※経過時間、残り時間は「秒」で計算する。

現在目標電力(kW)	目標電力/(1800/経過時間)
現在電力(kW)	電力量×2
残り時間(秒)	1800－経過時間
予測電力(kW)	現在電力+直近サンプリング時間の電力変化量/サンプリング時間×残り時間
調整電力(kW)	(予測電力－目標電力)×1800/残り時間

デマンド警報

本体で行ったデマンド予測演算の結果から、警報信号の発生/解除をオープンコレクタ信号で出力します。
時限の切り替え時には、発生中の警報が全て解除されます。

注意警報(一次)	発生条件：現在電力≥現在目標電力 復帰条件：現在電力<現在目標電力
遮断警報(二次)	発生条件：注意警報発生中、且つ調整電力(+)≥遮断電力 復帰条件：調整電力(+)<遮断電力
超過警報(三次)	発生条件：現在電力≥警報電力 復帰条件：発生時限終了時

デマンド制御

デマンド監視の状況により、制御出力(リレー接点出力)を行います。
3点の制御出力は、遮断/復帰間隔を設定し、段階的に制御を行うことができます。
時限の切り替え時には、発生中の警報が全て解除されます。

デマンドディレイ時間を設定している場合、ディレイ時間内は制御出力を行いません。

制御開始	注意警報発生中、且つ調整電力(+)≥遮断電力
復帰開始	注意警報が発生していない、且つ調整電力(－)≥復帰電力

メール発報

デマンド監視状態が変化した際に指定したメールアドレスにメールを送信します。
指定できるメールアドレスは3件です。(to:1件、CC:2件)

メール発報内容	注意警報発生/復帰、遮断警報発生/復帰、超過警報発生/復帰
メール内容	件名：デマンド監視名称 ○○警報 □□ 本文：yyyy/mm/dd hh:mm 現在電力9999.99kW/設定値32000kW ※○○には注意/警報/超過、□□には発生/復帰が入ります。

デマンド・間欠制御ログCSV作成

各時限(30分)ごとのデマンド電力と、1時間の有効電力量の計測データを本体内に蓄積し、CSV出力を行います。
本体内にデマンド監視、間欠制御のログをそれぞれ60日分蓄積し、CSVデータでダウンロードが可能です。
※ダウンロード先はパス指定が可能です。

ファイル名	デマンド監視時：DemandLogDataYYYYMMDD.csv 間欠制御時：KanketuLogDataYYYYMMDD.csv
ファイル内容	前半デマンド電力(00～30分)、後半デマンド電力(30～00分)、電力量(00～00分)
CSVフォーマット	"yyyy/mm/dd hh:mm, 9999.99, 9999.99, 9999.99"

間欠制御

指定された省エネ率で制御信号(リレー出力)のON/OFF制御を行います。
3つの制御信号は同時に制御せずに時間内で均等に制御を行い、時限終了時には全チャンネルの制御を完了します。
電源ON/OFFによる制御機器への負荷を低減するため、遮断/復帰したチャンネルは「間欠制御最低時間」の間、制御状態を継続します。
間欠制御処理は以下の3つの方式から選択可能です。

- ・常時制御方式 制御開始：時限開始 制御終了：時限終了
常時省エネ制御率にて間欠制御を行います。
- ・デマンド制御方式 制御開始：調整電力(超過)≥制御開始電力 制御終了：調整電力(余裕)≥制御終了電力
デマンド省エネ制御率にて間欠制御を行います。
- ・常時+デマンド制御方式 制御開始：時限開始 制御終了：時限終了
※デマンド制御も同時に行い、省エネ制御率はデマンド制御が優先されます。
常時省エネ制御率にて間欠制御し、デマンド制御がONになったらデマンド省エネ制御率にて間欠制御します。

制御時間は省エネ率と残り時間によって算出します。

- 基本的な制御時間の考え方** 制御時間(秒) = 残り時間(秒) × 省エネ率(%)
- ①常時間欠制御 (例)残り時間：30分(1800秒)、省エネ率：10%
制御時間 = 180秒 <1800 × 10%>
- ②時限途中で制御 (例)残り時間：15分(900秒)、省エネ率10%
制御時間 = 90秒 <900 × 10%>

警報イベントCSV作成

デマンド監視状態、または間欠制御状態のイベントログを本体内に蓄積し、CSV出力を行います。
最大300件のイベントを蓄積でき、300件以上は古いものから上書きされます。
Web監視画面より、CSVデータの保存を行います。
※ダウンロード先はパス指定が可能です。
※ファイル内容②は「DemandEvent.csv」のみ
※最大300件までのイベントを蓄積できますが、DemandEvent.csv及びKanketu.csv合わせての件数となります。

- ファイル名** デマンド監視時：DemandEvent.csv
間欠制御時：Kanketu.csv
- ファイル内容①** 注意警報発生/復帰、遮断警報発生/復帰、超過警報発生/復帰
- CSVフォーマット①** "yyyy/mm/dd hh:mm, ○○, □□, 現在電力：9999.99kW / 設定値：99999kW)"
- ファイル内容②** 最大デマンド値クリア
- CSVフォーマット②** "yyyy/mm/dd hh:mm, 最大デマンドクリア"
- ファイル内容③** メール異常
- CSVフォーマット③** "yyyy/mm/dd hh:mm, メール異常(○○, □□, 現在電力：9999.99kW / 設定値：99999kW)"
"yyyy/mm/dd hh:mm, メール異常(時限パルス異常)"
- ファイル内容④** 時限パルスエラー
- CSVフォーマット④** "yyyy/mm/dd hh:mm, 時限パルスエラー"
※○○には注意/警報/超過、□□には発生/復帰が入ります。

telnet接続

パソコンと本器でtelnet接続を行い、設定変更や、データ参照を行います。

- (rst)本体リセット 本体の再起動を行います。
- (evd)内部イベント 本体で発生したイベントログの参照/クリアを行います。
- (lst)LAN情報 LANの送信/受信/エラーの情報を参照します。
- (rtc)時計 本体内部の時計の値を参照/設定します。
- (lan)LAN通信 本体の通信速度と通信方式を参照/設定します。
- (sum)SUM値 通信SUM値の有無を参照/設定します。
- (err)エラーステータス応答 現在の通信エラーステータス応答の有無を参照/設定します。
- (ini)工場出荷時設定 本体を工場出荷時状態に戻します。

時刻合わせ(SNTP)

SNTPプロトコルを実装し、1日1回タイムサーバにアクセス後、内部時計を補正します。
タイムサーバのIPアドレスはWebブラウザで設定します。
常時正確な時計設定が可能のため、正確なデマンド監視が可能になります。

Webサーバ機能

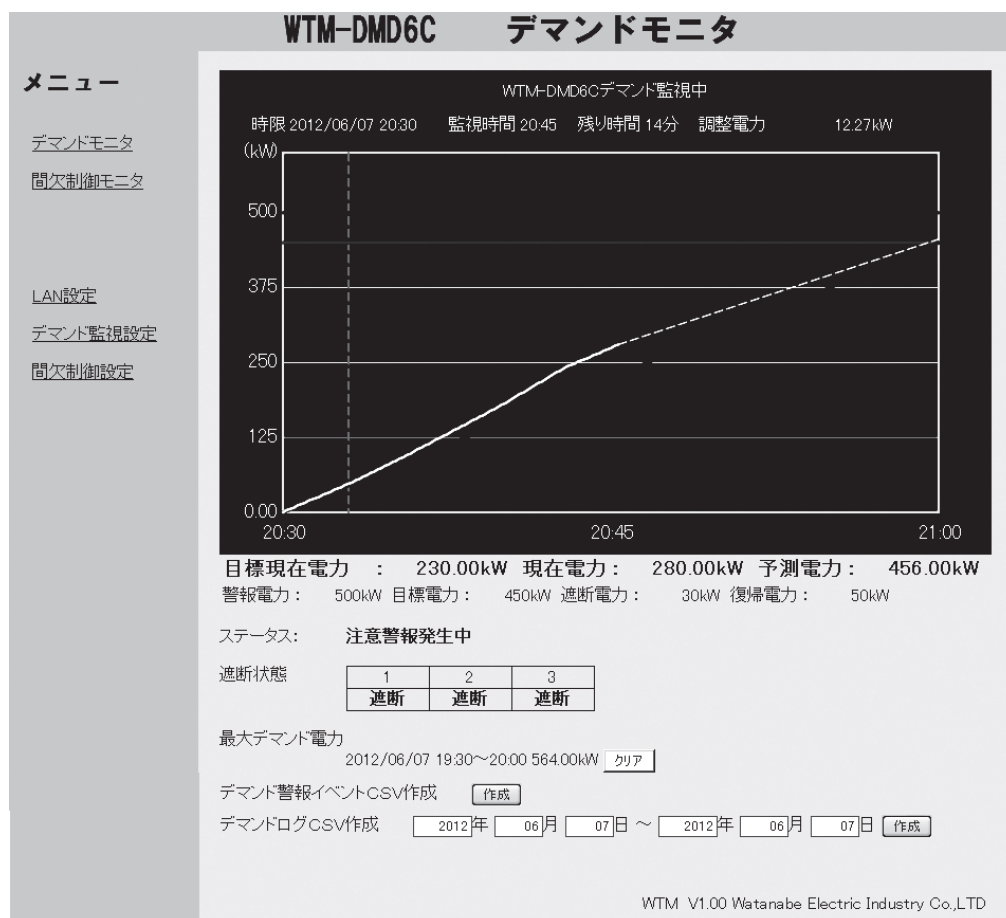
WTM-DMDの各種設定項目や、デマンドデータのモニタリング、計測データのCSV出力など、パソコンやスマートフォンのWebブラウザで行える機能です。

端末に専用ソフトウェアをインストールする必要がなく、LANネットワーク上の端末からデマンド状況の確認が可能です。WTM-DMDへの同時アクセスは最大5クライアントです。

※iPhoneではCSVデータの出力機能は使用できません。

デマンドモニター一覧

モニタメニュー	表示項目	モニタ内容
デマンドモニタ	タイトル	デマンド監視名称+監視状態を表示 監視状態：デマンド監視中／デマンド停止中／デマンド準備中
	時限	監視している時限を表示
	監視時間	監視を実施した時間を表示
	残り時間	時限終了までの残り時間監視を表示
	調整電力	目標値に対して調整する電力の値を表示 “-”の時は余裕分、符号なしの時は超過分を表示
	目標現在電力	目標値に対して、現在の目標電力を表示
	現在電力	現在の電力を表示
	予測電力	予測の電力を表示
	設定状態	デマンド監視設定画面で設定した情報を表示
	ステータス	デマンド状態を表示 警報なし／注意警報発生／遮断警報発生／超過警報発生
	遮断状態	遮断出力状態を表示 復帰(接点OFF)／遮断(接点ON)
	最大デマンド電力	現在までの最大デマンドデータを表示
	クリアボタン	最大デマンド値をクリア
	デマンド警報イベントCSV作成	デマンド警報ログのCSV出力(最大300件)
	デマンドログCSV作成	時限終了時のデマンド電力のCSV出力(過去60日分まで保存)



デマンドモニタ画面

間欠制御モニター一覧

モニタメニュー	表示項目	モニタ内容
間欠制御モニタ	タイトル	間欠制御名称+間欠制御状態を表示する 間欠制御状態：間欠制御監視中／間欠制御停止中／間欠制御準備中
	間欠制御時限	間欠制御している時限を表示
	間欠制御時間	現在の電力を表示時間を表示
	制御出力接点	制御状態を表示
	現在電力	現在の電力を表示
	常時省エネ制御率	設定されている常時省エネ制御率を表示 常時設定をしていない場合は表示なし
	予測電力	予測の電力を表示
	調整電力	調整電力を表示 デマンド予測制御の設定をしていない場合は表示なし
	デマンド状態	デマンド状態を表示 警報なし／注意警報発生／遮断警報発生／超過警報発生
	設定状態	間欠制御設定画面で設定した情報を表示 デマンド予測制御の設定をしていない場合は表示なし
	デマンド省エネ制御率	設定されているデマンド省エネ制御率を表示 デマンド予測制御の設定をしていない場合は表示なし
	間欠制御イベントCSV作成	間欠制御のイベントログのCSV出力(最大300件)
	間欠デマンドログCSV作成	間欠デマンドログのCSV出力(過去60日分まで保存)

メニュー

デマンドモニタ
間欠制御モニタ
LAN設定
デマンド監視設定
間欠制御設定

WTM 間欠制御モニタ

WTM 間欠制御中

間欠制御時限 19:30～20:00
間欠制御時間 19:32
制御出力接点 1CH: OFF、2CH: OFF、3CH: OFF
現在電力 3.70 kW

予測電力 56.11 kW
調整電力 -422.02 kW
デマンド状態 警報なし
設定状態
目標(一次) 450 kW (注意警報)
制御(二次) 30 kW (制御警報)
超過(三次) 500 kW (超過警報)
デマンド省エネ制御率 1CH: 0%、2CH: 0%、3CH: 0%

間欠制御イベントCSV作成

間欠デマンドログCSV作成 2012 年 06 月 20 日 ～ 2012 年 06 月 20 日

WTM V1.00 Watanabe Electric Industry Co.,LTD

間欠制御モニタ画面

デマンド監視設定一覧

設定項目	詳細設定項目	概要、設定範囲	工場出荷時設定
デマンド監視設定	デマンド監視	起動／停止	停止
	時限パルス	有効／無効 ※NTP時刻補正機能と同時に有効はできません	無効
	デマンド監視名称	全角16文字、半角32文字以内	WTM
	パルス係数	1パルス当たりのkWhを設定 0.0001 ～ 9999.9999	1.0000
	監視1,2,3	間欠制御時間帯の指定と有効無効の選択 0 ～ 23(時) ※24時間指定は0 ～ 0で設定	時間帯1：有効 0 ～ 0時 時間帯2：無効 0 ～ 12時 時間帯3：無効 12 ～ 0時
	警報電力	1 ～ 32000(kW)	500kW
	目標電力	1 ～ 32000(kW)	450kW
	遮断電力	1 ～ 32000(kW)	30kW
	復帰電力	1 ～ 32000(kW)	50kW
	サンプリング時間	10 / 30 / 60 / 300(秒)	60秒
	デマンドディレイ	0 ～ 30(分)	3分
	遮断間隔	各chの遮断間隔を設定 0 ～ 300(秒)	60秒
	遮断順序	遮断する順序を設定 常にNo1から／前回最終遮断Noの次から	常に1chから
	復帰間隔	各chの復帰間隔を設定 0 ～ 300(秒)	60秒
	復帰順序	復帰する順序を設定 常にNo1から／最後に遮断したNoから	最後に遮断したchから
	警報出力方法	段階出力／個別出力	個別出力

メニュー

デマンドモニタ

間欠制御モニタ

LAN設定

デマンド監視設定

間欠制御設定

デマンド監視

時限パルス

デマンド監視名称

○起動

○有効

WTM

○停止

○無効

パルス係数

10.0000

パルス計算 (CT比

/

A) × (VT比

/

V) ÷ 0パルス定数

Pulse/kWh

計算

監視時間

警報電力(kW)

目標電力(kW)

遮断電力(kW)

復帰電力(kW)

☑監視1

0時～0時

500

450

30

50

☐監視2

0時～12時

500

450

30

50

☐監視3

12時～0時

500

450

30

50

サンプリング時間

60秒

デマンドディレイ

0分

遮断間隔

60秒

遮断順序

○常に1CHから

○前回最終遮断CHの次から

復帰間隔

60秒

復帰順序

○遮断したCHから

○最後に遮断したCHから

警報出力方法

○段階出力

○個別出力

デマンドメール設定

設定

時限パルス確認時間

未確認

WTM V1.00 Watanabe Electric Industry Co.,LTD

デマンド監視設定画面

間欠制御設定一覧

設定項目	詳細設定項目	概要、設定範囲	工場出荷時設定
間欠制御設定	間欠制御	起動／停止	停止
	間欠制御方法	常時／デマンド予測制御／常時＋デマンド予測制御	常時
	時限パルス	有効／無効 ※NTP時刻補正機能と同時に有効はできません	無効
	間欠制御名称	全角16文字、半角32文字以内	WTM
	パルス係数	1パルス当たりのkWhを設定 0.0001 ～ 9999.9999	1.0000
	サンプリング時間	10 / 30 / 60 / 300(秒)	60秒
	間欠制御最低時間	60 ～ 300(秒)	60秒
	時間帯1,2,3	間欠制御時間帯の指定と有効無効の選択 0 ～ 23(時) ※24時間指定は0 ～ 0で設定	時間帯1：有効 0 ～ 0時 時間帯2：無効 0 ～ 12時 時間帯3：無効 12 ～ 0時
	常時省エネ制御率	1ch ～ 3chの常時省エネ制御率を入力 0 ～ 50(%)	0%
	警報電力	1 ～ 32000(kW)	500kW
	目標電力	1 ～ 32000(kW)	450kW
	制御開始電力	1 ～ 32000(kW)	30kW
	制御終了電力	1 ～ 32000(kW)	50kW
	デマンド省エネ制御率	1ch ～ 3chのデマンド省エネ制御率を入力 0 ～ 90(%)	0%
	デマンドデレイ	0 ～ 30(分)	3分
	間欠制御終了間隔	各chの遮断間隔を設定 0 ～ 300(秒)	5秒
	制御順序	遮断する順序を設定 常にNo1から／前回最終遮断Noの次から	常に1chから
	復帰順序	復帰する順序を設定 常にNo1から／最後に制御したNoから	最後に制御したchから
	警報出力方法	段階出力／個別出力	個別出力

メニュー

デマンドモニタ
間欠制御モニタ
LAN設定
デマンド監視設定
間欠制御設定

WTM 間欠制御設定

間欠制御

☐ 起動
☒ 停止

間欠制御方法

☒ 常時
☐ デマンド予測制御
☐ 常時＋デマンド予測制御

時限パルス

☐ 有効
☒ 無効

間欠制御名称

WTM

パルス係数

1.0000

パルス計算

CT比
A) × VT比
M) / リルス定数

Pulse/kWh
計算

サンプリング時間

60秒

間欠制御最低時間

1CH: 60秒 2CH: 60秒 3CH: 60秒

時間帯1 設定

時間帯

0時

0時

☒ 設定を有効にする

常時制御

常時省エネ制御率

1CH: 0% 2CH: 0% 3CH: 0%

デマンド予測制御

警報電力
500kW
目標電力
450kW
制御開始電力
30kW
制御終了電力
50kW

デマンド省エネ制御率

1CH: 0% 2CH: 0% 3CH: 0%

デマンドデレイ

3分

間欠制御終了間隔

5秒

制御順序

☒ 常に1CHから
☐ 前回最終制御CHの次から

復帰順序

☐ 制御したCHから
☒ 最後に制御したCHから

警報出力方法

☐ 段階出力
☒ 個別出力

デマンドメール設定
設定

WTM V1.00 Watanabe Electric Industry Co.,LTD

間欠制御設定画面

渡辺電機工業株式会社

https://www.watanabe-electric.co.jp

2211A

47

デマンドコントローラ

Modbus対応機器

エネルギー監視モジュール

ジョイントモジュール

電力計測機器

I/Oモジュール

電力パルス計測器

エコパネ

アクセサリ

ソフトウェア

LAN 設定一覧

設定項目	詳細設定項目	概要、設定範囲	工場出荷時設定
LAN設定	IPアドレス	0 ~ 255	192.168.1.10
	サブネットマスク	0 ~ 255	255.255.255.0
	デフォルトゲートウェイ	0 ~ 255	0.0.0.0
	NTPサーバ IPアドレス	0 ~ 255	0.0.0.0
	MACアドレス	本体のMACアドレスを表示(設定不可)	
	モジュール名称	全角16文字、半角32文字以内	WTM
時計設定	年月日時分秒	時刻を指定	
	NTP時刻補正	NTPサーバにアクセスして時刻を補正	

WTM LAN設定

メニュー

- デマンドモニタ
- 間欠制御モニタ
- LAN設定
- デマンド監視設定
- 間欠制御設定

IPアドレス

: 192 . 168 . 1 . 17

サブネットマスク

: 255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ

: 192 . 168 . 1 . 70

SNTP IPアドレス

: 210 . 173 . 160 . 57

MACアドレス

: 00-02-B7-12-06-06

モジュール名

: WTM

設定

再起動

設定後再起動するとLAN設定が有効になります

時計設定

: 2012 年 06 月 19 日 17 時 28 分 38 秒

設定

パソコン時計設定

NTP時計設定

WTM V1.00 Watanabe Electric Industry Co.,LTD

時限/パルス確認時間
未確認

LAN 設定画面

デマンドメール設定一覧

設定項目	詳細設定項目	概要、設定範囲	工場出荷時設定
メール設定	デマンドメール	有効／無効	無効
	宛先1,2,3	半角50文字以内	
	SMTPサーバ	0 ～ 255	
	メールアドレス	半角50文字以内	
	ポート	ポートNoを指定	25
	認証方式	認証方式を選択	認証なし

メニュー

デマンドモニタ

間欠制御モニタ

LAN設定

デマンド監視設定

間欠制御設定

時限パルス確認時間
未確認

WTM デマンドメール設定

デマンドメール ☒ 有効 ☐ 無効

メール送信先

宛先1

宛先2(CC)

宛先3(CC)

メール送信情報

SMTPサーバ . . .

メールアドレス

ポート

認証方式

設定

WTM V1.00 Watanabe Electric Industry Co.,LTD

デマンドメール設定画面